

### 令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域協働で農業に活力を与えるための施設整備 (農業用水路縞鋼板蓋の設置)
事業主体 (連絡先)	山ノ内町役場 農林課 耕地林務係 (電話 0269-33-3112)
事業区分	主となる区分 (1) 地域協働の推進に関する事業 関連する区分 (6) イ 農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ハード
総事業費	1,606,700 円 (うち支援金 : 803,000 円)



#### 事業内容

事業実施地域は、米やそば等の耕作をしています。昨今、高齢化や住民人口減が進み、地元住民での水路管理が負担になっており、管理を軽減するため住民によって水路に蓋を設置した。蓋を設置したことにより、落ち葉などの撤去作業等が軽減され、農村全体が元気になることを目指して事業を実施した。



(下須賀川地区 作業の様子)

#### 事業効果

- 蓋を設置したことにより、落ち葉などの撤去作業等の管理が軽減された。
- 行政頼みでなく、地域が中心となり率先して事業を進めたことで、農業者の生産意欲向上が図れた。
- 作業は非常に労力を要するものであったが、地域関係者が協力して進めたことにより、地域の連帯感が増したとともに、農村地域の自立意識の向上が図れた。

※1 自己評価 (事業実施率) 【A】

- 【目標・ねらい】
- 水路管理の労働軽減化
  - 水路管理の効率化と安全性向上
  - 農業生産意欲の向上
  - 農村地域の自立意識の高揚

※2 自己評価 (事業効果) 【B】

#### 今後の取り組み

- 高齢化が進む農業において、維持管理の労力を軽減し農業に従事できるよう他の箇所の検討をする。
- 水路の他に農道整備等、町全体としての課題解決に向けた多面的な検討を併せて進めていく。

※1 自己評価 (事業実施率) 欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示すこと。  
 ※2 自己評価 (事業効果) 欄は、以下から選択のこと。  
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた  
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある